

信州型健康ゼロエネ住宅（仮称）推進指針の構成（案）

長野県建設部建築住宅課

1 指針の目的（対象とする読み手）

建築主と設計者、地域の工務店が、対話を図りながら、計画する住まいの省エネ性能を決定していくための手引き書

- ・建築主 環境に配慮した住まいへの気づき、様々な手法とその効果の認識
- ・建築事業者 住まいづくりのステップアップが図れること

2 構成

1 これからの時代に求められる住まい、住まい方（前置き）	
(1) 背景	<ul style="list-style-type: none">・地球温暖化等の社会的背景・これからの時代に求められる住まい、住まい方
(2) 健康面のエビデンス	住まいと健康との関連性の周知
(3) 災害への備え、まちづくり	<ul style="list-style-type: none">・住まいのレジリエンス性・耐震性能、克雪性能・災害ハザードエリアへの立地の回避・コンパクトシティの必要性
(4) 長野県の特性	<ul style="list-style-type: none">・恵まれた年間日射量、森林資源、自然環境・地域特性
(5) 経済性からの説明	性能別の長期的コストをモデル化して比較提示 (イニシャルはランニングに置き換えて提示)
(6) 住まい方	適度に開かれた住まいや農地付き住宅、テレワークなど、住まい方事例のコラム紹介（信州の木建築賞、コンクール受賞作品等）
2 信州・健康エコ住宅の姿（主題）	
(1) 外皮性能	<ul style="list-style-type: none">・断熱材の仕様毎に U 値計算値を提示 (充填断熱、充填断熱+外張断熱)・目標とする Ua 値、C 値の提示（当面目標、将来目標）
(2) 太陽エネルギー利用	<ul style="list-style-type: none">・太陽光発電 (ゼロエネルギー化に必要な発電量の目安、建物方位、屋根の形状 等)・太陽熱利用（温水器等）
(3) 自立循環型住宅設計等（設計の工夫）	<ul style="list-style-type: none">・軒の出、通風等の設計手法の紹介・気候変動に備え、夏の快適性を一層追求・伝統構法、古民家、古材 等
(4) 地域材、バイオマス利用	<ul style="list-style-type: none">・県産材活用、バイオマス利用・独自指標を策定 (カーボン固定評価、電気以外の熱利用の計算評価 等)
(5) 設備機器の選択	設備による様々な省エネ選択肢の紹介 (換気設備の重要性、給湯器、エアコン 等)
(6) その他 基本的事項	バリアフリー、更新容易性、出来るだけ長く使い続ける工夫、メンテナンス（住宅履歴作成） 等